

神戸親和女子大学 出前講座

～六甲山地における土砂災害と対策について出前講座を行いました～

～六甲砂防事務所～

神戸親和女子大学の学生の方に、六甲山地の進めている砂防事業やグリーンベルト整備事業などの土砂災害対策と砂防堰堤の効果、過去に六甲山地で発生した土砂災害について出前講座を行いました。

概要
日時：令和2年12月1日(火)13:00～14:30
場所：神戸親和女子大学(神戸市北区)
参加人数：神戸親和女子大学26名

○グリーンベルト整備事業や過去の災害について説明

阪神・淡路大震災では、多数の斜面崩壊が発生し、土砂災害の危険性が改めて認識され、新たな取り組みとして六甲山地の樹林帯を防災緑地として整備し、山体自体を土砂災害に強くする『六甲山系グリーンベルト整備事業』に着手したことを説明しました。

『六甲山系グリーンベルト整備事業』では、斜面对策を実施する際は樹木を保全し、周辺の自然環境や景観に配慮していること。土砂災害に強い樹林を整備・育成し、自然豊かな森づくりをするために、市民団体や企業に協力をいただいている「森の世話人」活動や小学生に苗木育成と植樹をしてもらう「どんぐり育成プログラム」についての説明を行い、関心を深めていただきました。

また、デジタルアーカイブを使って、過去に甚大な被害が発生した「昭和42年7月豪雨災害」について知っていただき、過去に学んだ教訓を未来へと語り継ぐ努力が大切であることを学んでいただきました。



六甲砂防事務所が進めている土砂災害対策の説明



デジタルアーカイブを使った説明

○参加者の感想

「砂防堰堤の重要性が理解できました」、「どんぐり育成プログラムに大変興味がわきました」等の、感想をいただくことができました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
 TEL：078-851-0535

